

内閣府「総合知」ワークショップ

内閣府では、第6期科学技術・イノベーション基本計画を踏まえ、「総合知」の活用推進・情報収集などを目的とした「総合知キャラバン」を実施中です。

このたび、同キャラバンの一環である「総合知ワークショップ」を本学にて開催することになりました。WSでは、多様な分野の連携により社会課題解決を目指す産学官連携の取組をご紹介します、参加者全員で意見交換を行います。総合知が少しでも気になる方は、ぜひご参加ください！

参考：内閣府「総合知」ポータルサイト <https://www8.cao.go.jp/cstp/sogochi/index.html>

1月12日 2023年
木曜日
13:00~14:35



開催方法 オンライン開催 (Zoom)
対象 新潟大学教職員・将来研究者を志す博士課程学生

プログラム

- **開会挨拶** 末吉 邦 理事・副学長 (研究・大学院担当) 13:00-13:05
- **「総合知」の基本的考え及び推進方策の中間とりまとめについて** 13:05-13:25
三村 直樹 内閣府 ディレクター
- **新潟大学の研究者による事例紹介** 13:25-14:10
 - <演題> 高速データ通信とAI技術による豪雪中山間地における新しい健康づくり
菫蒲川 由郷 大学院医歯学総合研究科(医学系) 特任教授
 - <演題> 地域に眠る医療ビッグデータを活用した世界的エビデンス構築と健康寿命延伸のための社会実装
曾根 博仁 医歯学系医学系列 教授
 - <演題> ウェルビーイングに向けた仕組みづくりと研究室の挑戦-運動で心と体を健康に-
村山 敏夫 人文社会科学系教育学系列 准教授
- **質疑応答・総合討論** 14:10-14:30
- **閉会挨拶** MADHUSOODHAN SATISH KUMAR 副学長 (研究担当) 14:30-14:35

参加申込み <https://www.ura.niigata-u.ac.jp/2022/12/26/3641/>

